

紙屑身上新

207  
56





紙屑こがし上うへ漸しげ

完

207  
56

27.12.22



8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 5 6 7 8 9 50

丈レ一寸セ虫ハ五分の魂ある事ハ...

木其外其情あ花ハ...

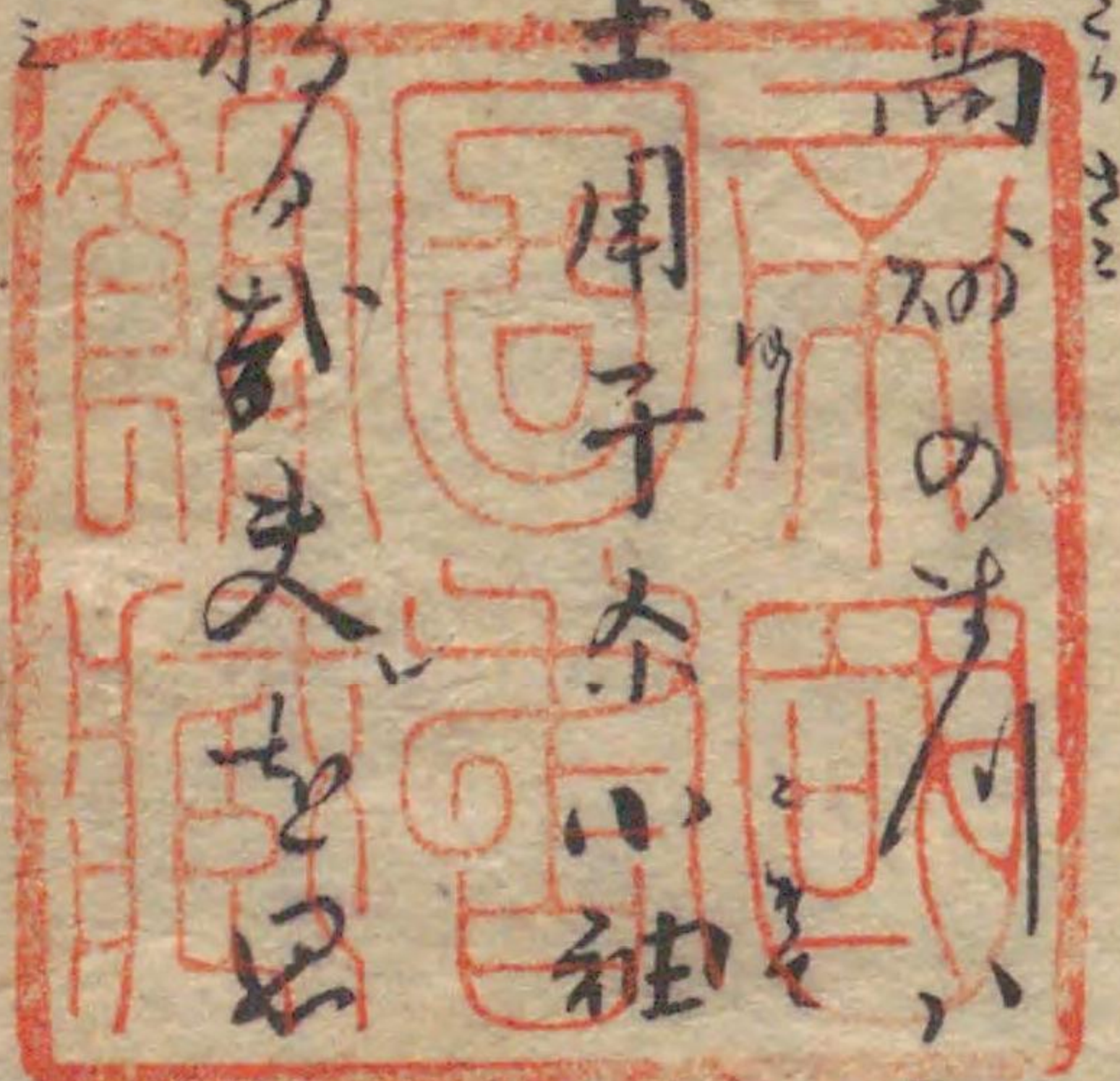
高高の高...

土土周周子子...

小小...

見見...

是是小小...





かくのにおん火は  
 物と氣をらきあ  
 残るがとも口乃  
 永日乃山笑城  
 就而巳



かくのにおん火は  
 物と氣をらきあ  
 残るがとも口乃  
 永日乃山笑城  
 就而巳

かくのにおん火は物と氣をらきあ  
 残るがとも口乃永日乃山笑城就而巳  
 作者の筆下平やち母一巻のりしし  
 ち一巻のりしし母一巻のりしし  
 物と氣をらきあ残るがとも口乃  
 永日乃山笑城就而巳

安永十世の初春  
 作者の筆下  
 一巻のりしし















































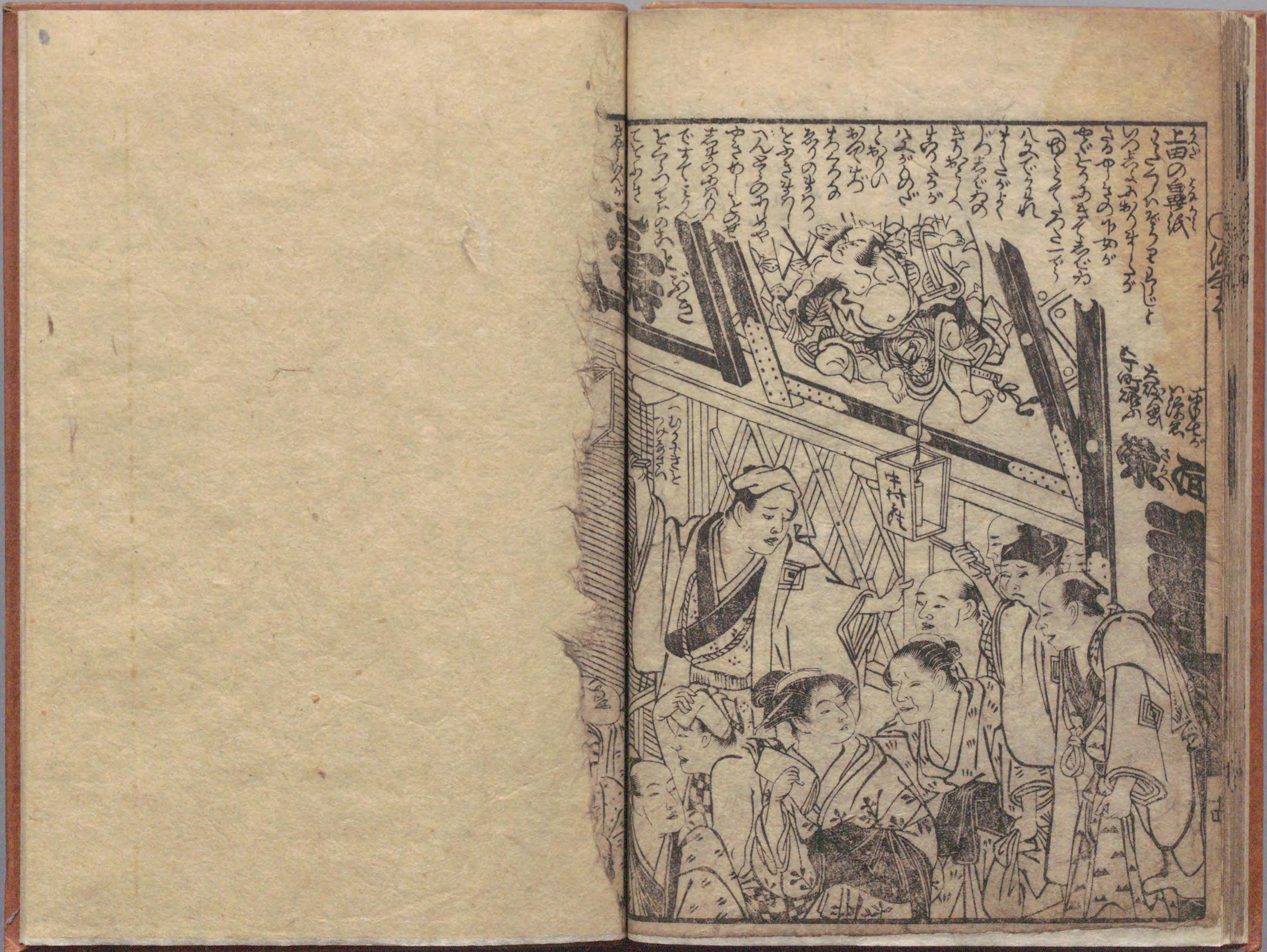
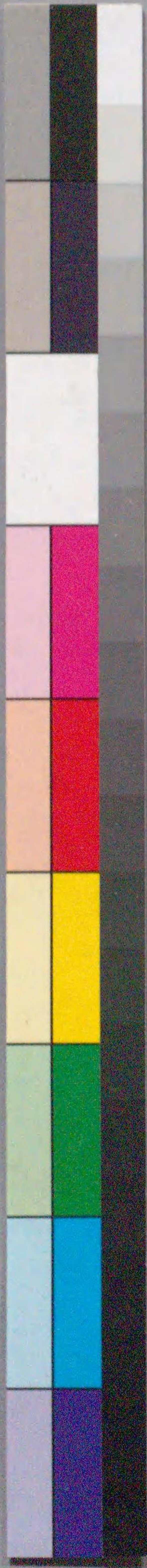




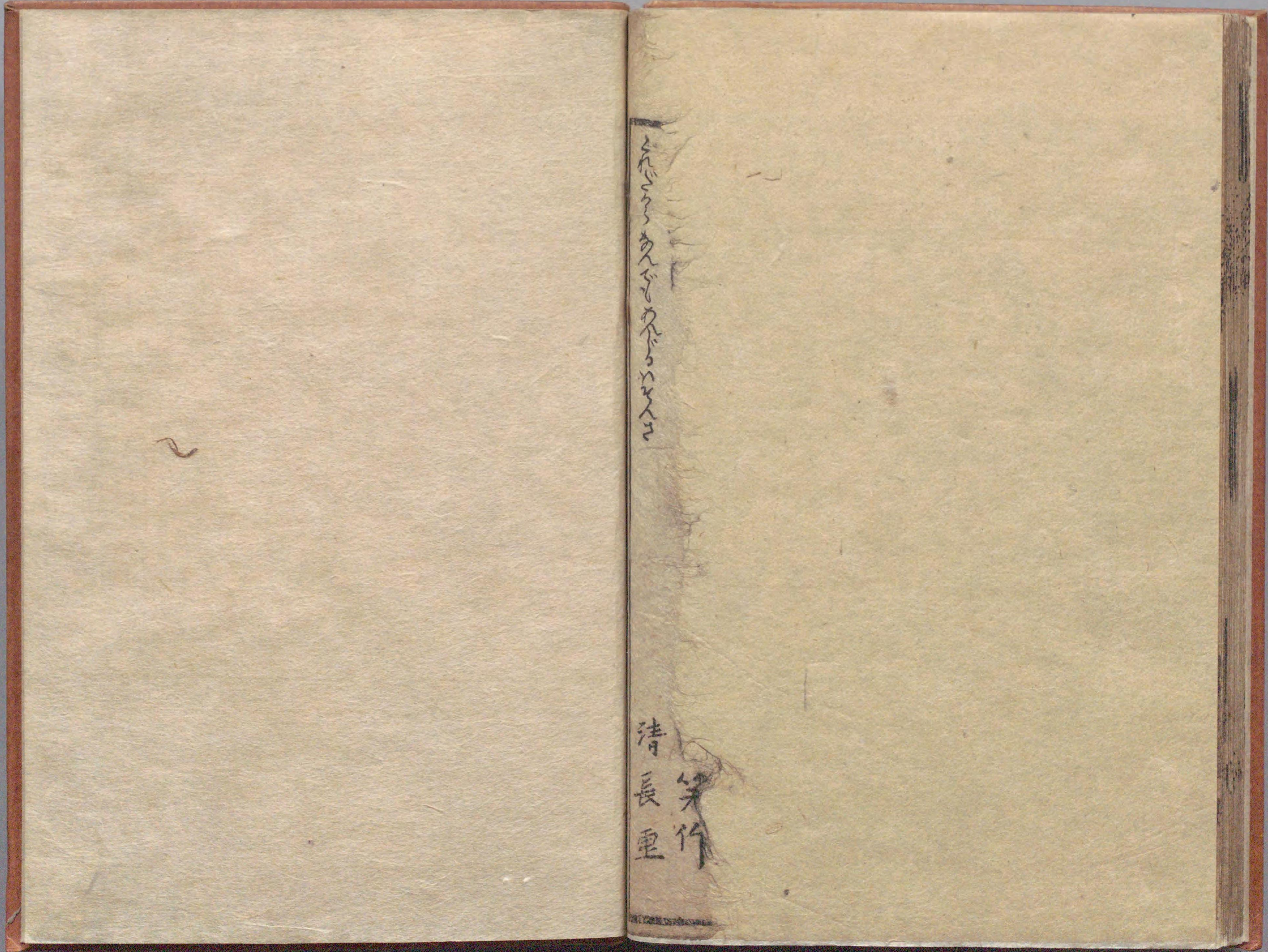
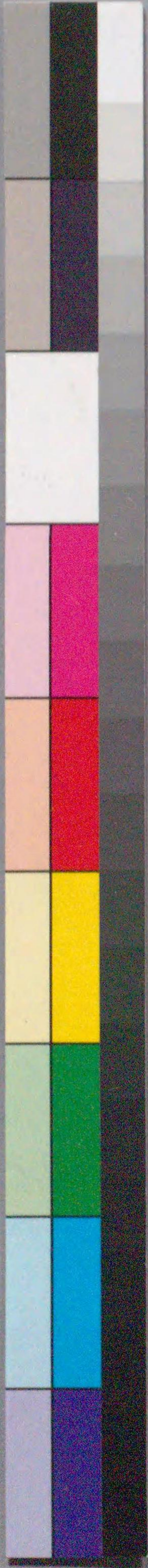












清長重

笑作

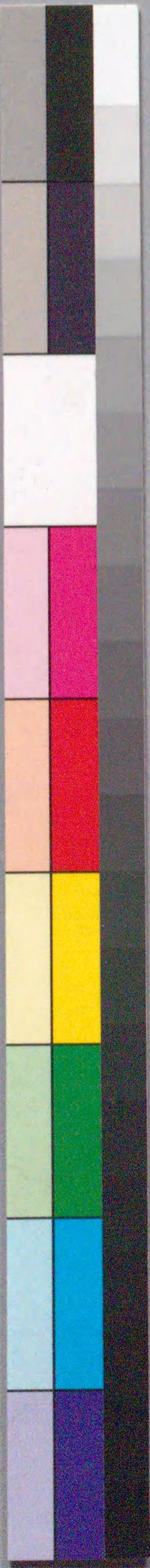




207  
56

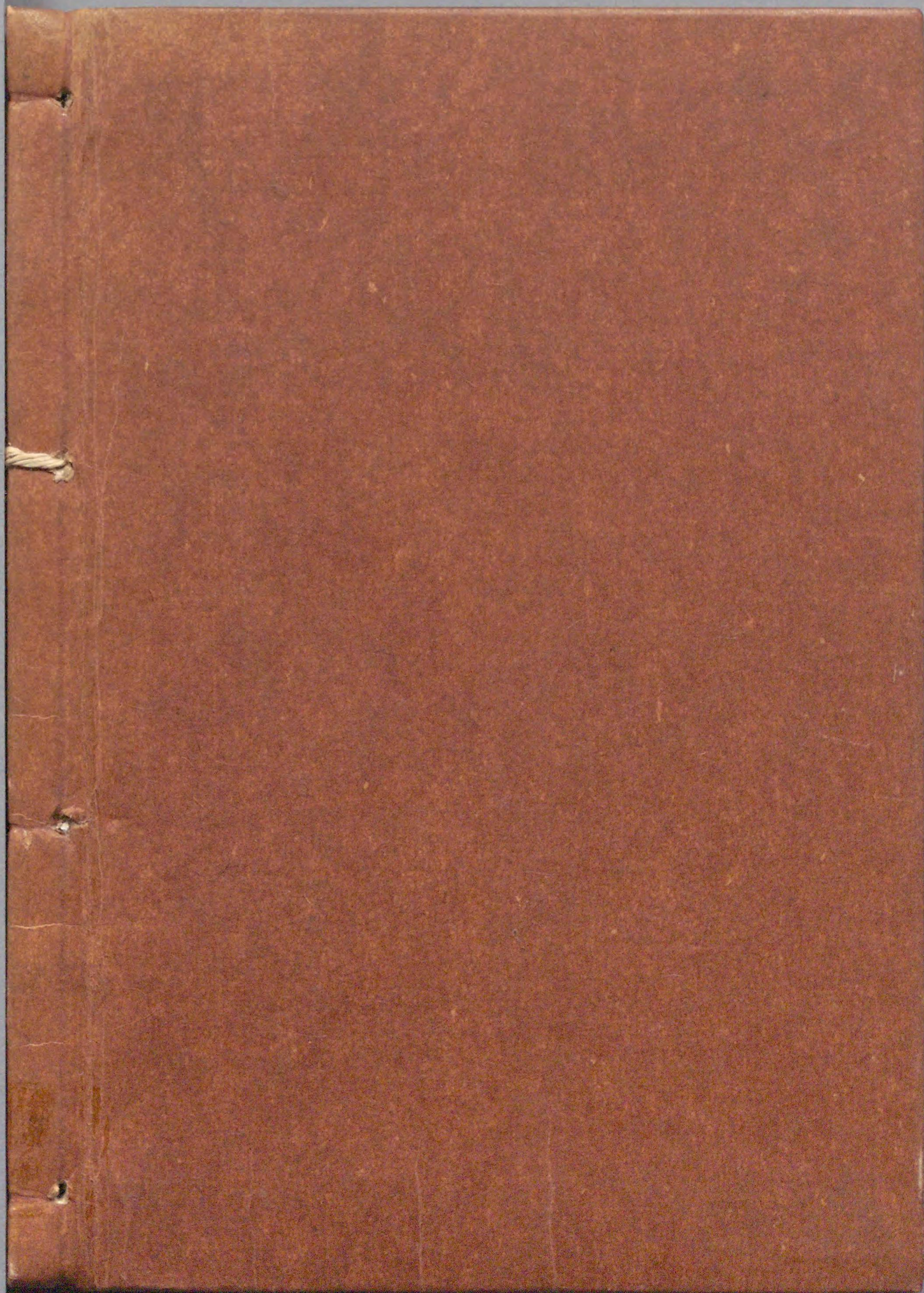
2-1691





国立国会図書館

紙屑身上嚙 : 3巻 207-56



ガラス使用

